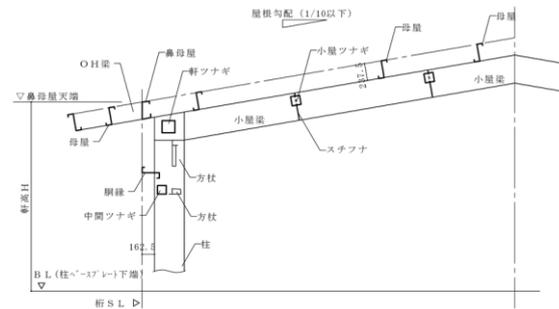


<p>【技術の名称】 JFEシビルの鉄骨梁横座屈補剛工法 -Z形鋼母屋による小屋梁の横座屈補剛工法-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第18-19号 性能証明発効日：2019年1月9日</p> <p>【取得者】 JFEシビル株式会社</p>
---	--

【技術の概要】

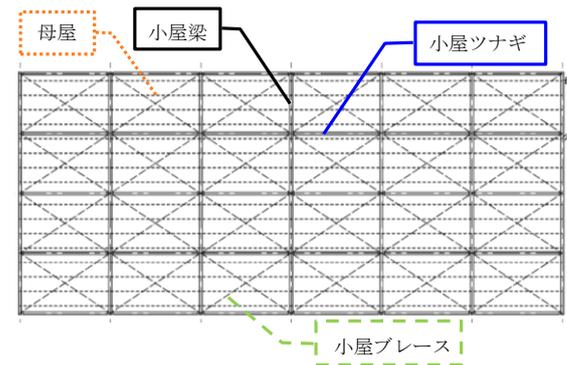
本技術は、屋根ふき材の下地となる母屋と小屋梁を普通ボルトで接合することで、小屋梁の上フランジの横移動および断面のねじれを拘束し、小屋梁の横座屈補剛を行う工法である。母屋の水平剛性および回転剛性により横座屈補剛性能を発揮させることで、小屋梁の終局曲げ強度を降伏曲げモーメントとすることができる。



Z形鋼母屋と小屋梁の概要

【技術開発の趣旨】

本技術に用いるシステム建築において、母屋による小屋梁の横座屈補剛効果を定量的に把握し、合理的な小屋梁の設計、並びに鉄骨製作コストの削減を意図して開発されたものである。



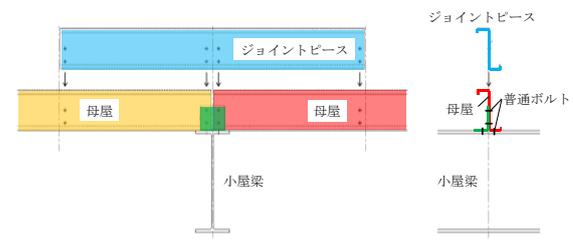
小屋面構造の例

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「JFEシビルの鉄骨梁横座屈補剛工法 設計・施工指針」に従って設計・施工された小屋梁は、以下の性能を有する。

- (1) 許容曲げ応力度 f_b を許容引張応力度 f_t と同等として扱うことができる。
- (2) 小屋梁の終局曲げ強度は降伏曲げモーメント M_y とすることができる。



母屋と小屋梁の接合部

【本技術の問合せ先】

JFEシビル株式会社 システム建築事業部 商品開発部 担当者：入江 千鶴 E-mail：irie-chizuru@jfe-civil.com
 〒111-0051 東京都台東区蔵前 2-17-4 JFE蔵前ビル 5階 TEL:03-3864-3580 FAX:03-3864-5844